



左から一雅くん、須美子さん、美穂さん

たお礼は台所に張ってるんです。住宅用火災

今年も火災に気を付けようって。もらっ

くん(5年)親子。祈願してもらおうと

川)と美穂さん(扇田小6年)、一雅

いたのは、中西須美子さん(市

「来た、来た」と笑顔で待って

根目掛けて、「バシヤッ」。

ひしゃくに汲んだ水を勢い良く屋

神主らは玄関先を塩ではらい清め、

ていた皆さんが道路に出てきました。

神 主一行が太鼓やほら貝の音を響かせて歩

き始めると、塩と米などを準備して待っ

で同行！

00世帯を祈願して回ります。ソー大変そうだけど、密着取材

ジャラ」という音が語源とのこと。丸1日掛けて、今年も約17

が持つ錫杖と呼ばれるつえの先端にある金属の輪の「ジャラ、

回ったのが始まりとされています。ジャジャシコは、火消し役

見舞われたため、神主らが無火災を祈願し家々に水をかけて

この祭りは、今から約160年前、この辺りが何度も大火に

扇 田地区で、毎年4月3日に行われるジャジャシコ祭り。地区の皆さんには春を告げる恒例の行事です。



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

今回訪ねたのは
「ジャジャシコ祭り」
H21.4.3取材



見合わせて話すナカさんとフサさん

りにして張ってるの」。顔を

らないようにって、お守

ているから、火事にな

まきストーブを使っ

フサさんは、うちは

手)をもらったという

カーに付けられた紙垂(しで

れたお米などを積んだりヤ

うんです」とナカさん。差し出さ

小学生のころからの友人とか。子供のころからなじみの行事だ

からね。4月に入ると、あ、ジャジャシコ祭りがあるなって思

祈 願をもらった後、立ち話に興じていたのは乳井ナカさ

ん(裏通町)と高橋フサさん(新丁)。ご近所に住むお2人は、

ね！

北大会に出場したいです」。2人とも願いがかなうように頑張っ

マージングバンド部の美穂さんは、一生懸命練習して、今年も東

ムランを狙うそうで、イチロー選手みたいに活躍したい！」。

美子さん。今年は、野球を頑張るといって一雅くん。試合ではホー

警報器は買ってあるんですけど、早く付けないとね笑」と須

数十年来の友達のナカさん(左)とフサさん



紙垂とは、しめ縄や玉串、はらい串などに付けて垂らす、一定の形に切って折った紙のこと。